平成31年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者養成講習会

　　　　　　講習・試験免除適応コース申請書【新規・継続】

平成　　年　　月　　日

いずれかを○で囲む。コースの追加（水泳指導員を新たに追加するなど）の場合は、継続に○。

公益財団法人日本スポーツ協会

継続校の場合は、前年度の承認通知に記載のIDおよび分類を記入。新規校の場合、IDは記入不要。該当分類（A/B/C/D）を記入。

会　長　　伊　藤　　雅　俊　殿

学部内で対象となる学科（専攻等）とならない学科（専攻等）がある場合は、学部名のみでなく、学科（専攻）名まで記載ください。

例）教育学部 保健体育専攻

学校名：○○○○大学

学部（学科）名：△△△△学部

認定ID／分類：U○○○／○

所在地：東京都渋谷区神南１－１－１

代表者役職：学長

代表者名：山田　タロウ　　　印

(単位認定責任者)

公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者養成講習会 講習・試験免除適応コースとして、下記の通り関係資料を添えて免除申請を致します。

なお、専門科目については、貴団体または所定の中央競技団体等が行う資格検定試験を受験することを申し添えます。

共通科目コースの申請は必ず必要です。

記

１．申請コース　　・共通科目コース：例）「共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲコース」

申請するコースを記入します。当該年度から新規に追加する場合（新規追加）とコース名の後に記載。

・専門科目コース：例）「スポーツプログラマーコース」

「アスレティックトレーナーコース」

「エアロビック指導員コース」（新規追加）

「アシスタントマネジャーコース」

※申請する**コースごと**に、必要書類一式を揃えてご提出ください。

→※コースごとの鑑文をご活用ください。

　　２．添付書類

1. 科目内容対応表（申請コースごと）

新規の申請校は左記に加えて、学校案内パンフレットを同封してください。

1. 免除申請科目対応講義・講座シラバス（講義ごと）
2. 科目別講師名簿一覧（申請コースごと）
3. 担当講師個票（新規申請および前年度からの講師変更時）
4. 非常勤講師就任証明書（分類Ｄの場合）
5. アスレティックトレーナーコース申請書（ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｺｰｽ申請の場合）
6. アシスタントマネジャーコース申請書（ｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽ申請の場合）
7. エアロビック指導員コース申請書（ｴｱﾛﾋﾞｯｸ指導員ｺｰｽ申請の場合）
8. エアロビック指導員コース申請書の写し（ｴｱﾛﾋﾞｯｸ指導員ｺｰｽ申請の場合）

ｼﾞｭﾆｱｽﾎﾟｰﾂ指導員ｺｰｽ、ｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽ、ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｰｺｰｽ以外の専門科目を申請する場合、写し（コピー1部）が必要です。

ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｺｰｽおよびｱｼｽﾀﾝﾄﾏﾈｼﾞｬｰｺｰｽを申請する場合は、別途申請書（定型書式あり）が必要です。

　　３．事務担当者名（役職）：例）山田　二郎　（教務課主任）

1. 連絡先：〒150-8050　東京都渋谷区神南１－１－１
2. 電 話：03-△△△△-□□□□

担当者が変更された場合は、以下の項目について別途メールでもご連絡ください。

➀氏名②役職③電話④FAX⑤Eﾒｰﾙ

1. ＦＡＸ：03-△△△△-□□□□
2. Ｅメール：

重要な連絡をすることもあるため常に確認できるアドレスをお願いします。